

平成29年11月29日

各関係機関等の長 殿

金沢大学医薬保健研究域医学系長
多 久 和 陽
(公印省略)

組織細胞学研究分野担当助教の公募について (依頼)

謹啓 時下ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本医学系における主要研究課題「細胞の増殖と分化の分子機構の研究」の推進を目指す研究組織強化の一環として、組織細胞学研究分野担当の助教候補者の選考を行うことになりました。遺伝子発現のエピジェネティック制御機構の異常が、自閉症などの精神神経疾患の発症に関与することが知られています。当該分野では、「精神神経疾患の分子メカニズム」の解明を目指して、分子レベルから個体レベルまでの研究を展開しています。アプローチとして、分子生物学、マウス発生工学、病理組織学、神経生理学的手法を駆使して上記課題に取り組んでいます。

つきましては、ご多用のところ甚だ恐縮に存じますが、貴学及び関係機関に適任者がございましたら、下記により書類を添えてご推薦くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

- 1 選考方針 博士の学位を有し、神経生物学・神経生理学における十分な知識と研究経験を有する者。研究テーマとして、精神神経疾患の神経回路の特定に顕著な業績を有する者を募集します。また、オプトジェネティクス解析、電気生理学的解析等の経験がある者を歓迎します。
- 2 職 名 助教 1名
- 3 職務内容 神経生物学・神経生理学に関する研究
以下の組織における、講義、実習及び研究指導等
・ 学士課程における組織学に関する共通教育・専門教育
・ 大学院医薬保健学総合研究科修士課程及び博士課程における神経生物学・神経生理学に関する専門教育
(将来的に、英語での授業をお願いすることがあります)
- 4 採用予定 平成30年6月1日(金)以降のできるだけ早い日
- 5 公募期限 平成30年1月29日(月) 17時 必着
- 6 任 期 等 任期付き(5年 再任可)
○再任審査事項
1) 講義、実習、演習、研究指導等の教育活動
2) 論文発表、学会発表、研究資金獲得状況等の研究活動
3) 大学及び社会への貢献等
- 7 待 遇 就業規則等については、下記のURLをご覧ください。なお、給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。
<http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>
- 8 必要書類 (1) 推薦書(必ずしも必要とはしない。ただし提出しない場合は問い合わせ

せのできる2名の氏名，所属，住所，電話番号，電子メールアドレスを添付すること)

(2)履歴書 1通(様式1)

(3)業績目録 1通(様式2)

(4)主要論文 3編 各編別刷7部(コピー可)

(5)研究・教育に関する実績と抱負(2,000字以内，様式自由)

※上記書類は，選考後においても返却しません。

9 書類提出先 〒920-8640 金沢市宝町13番1号

金沢大学医薬保健研究域医学系長あて

(親展とし，表書きに「組織細胞学研究分野助教応募」と朱書きし，郵送の場合は書留をお願いします)

10 本件問合せ先 事務担当：医薬保健系事務部総務課人事係長 下出

TEL. 076-265-2112 FAX. 076-234-4202

11 付 記 (1)金沢大学では，教員の英語による教授能力の向上，英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでおります。

(2)本学においては，男女共同参画を推進しており女性教員の積極的な登用を行っております。詳しくは，下記URLをご覧ください。ついては，多数の女性研究者の応募をお待ちしております。

<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

(3)選考の過程でご来学の上，ご講演を願うことがあります。(交通費の支給はありません)

以 上

様式 1

履 歴 書

現 住 所

TEL

e-mail:

ふりがな

氏 名

印

生 年 月 日 昭和 年 月 日 生

現 職

TEL

学 歴 (高等学校入学以降)

免 許 年 月 日 番 号 第 号

学 位 学 位 名 : 授与大学名 :

取得年月日 : 年 月 日

資 格

職 歴 (外国出張等についても記入してください)

加入学会 (期間, 学会名, 学術団体名, 役職名)

教育実績 (最近の 5 年度に限り, 担当授業科目, 大学院での研究指導学生数等)

その他特記事項 (教育ワークショップ等への参加, 学生生活指導, 管理運営, 兼任公職,
社会貢献, 特許等)

賞 罰

科学研究費補助金・助成金等

(代表・分担別に, 種目・課題名・金額を含め記載のこと)

(用紙は A 4 版横書きとしてください)

写真

1. 縦 36~40 mm
横 24~30 mm
2. 本人半身胸から上

様式 2

業 績 目 録

I 著 書

II 総 説

III 原 著（研究分野ごとに類別し、標題には、A, B, C, ……を冠する）

IV 学会発表等（国際学会の場合は、発表演者に限る。国内学会の場合は、特別講演、教育講演、シンポジウム及びワークショップ等に限る）

- 1 I～IIIについては、著者名、書名又は題名、発表誌名、巻、ページ（初ページ～終ページ）、発行所名、発行年の記載があれば、様式は自由。印刷中の論文は、掲載証明書の写しを添付してください。
- 2 用紙は、A4版、横書、タイプ浄書（ワープロを含む）としてください。
- 3 著書、総説、原著、学会発表等は年月日の古いものから1, 2, 3, ……の番号を付記してください。また、本人氏名には下線を付してください。さらに、corresponding authorとなっている論文には、それが分かるようにマークしてください。
- 4 論文別冊を添付したものは、○印を付すとともに、論文別冊にもその番号を明記してください。
- 5 学位論文はその旨付記してください。